

**平成 29 年度**  
**12 月補正予算主要事業の概要**  
**(事業別説明資料)**



# 目 次

## (総務部)

<b>拡充</b> 防災備蓄品整備事業 .....	1
---------------------------	---

## (農林部)

<b>新規</b> 飛騨牛生産基盤強化推進事業 .....	2
-------------------------------	---

<b>新規</b> 効率的乳用後継牛確保対策支援事業 .....	3
----------------------------------	---

## (商工観光部)

<b>拡充</b> 観光客受入れ環境整備事業 .....	4
------------------------------	---

## **拡充 防災備蓄品整備事業**

1 事業費 (単位：千円)	【財源内訳】	【主な使途】
151, 620	一般財源 151, 620	積立金 100, 000 需用費 49, 624 備品購入費 1, 996
(現計予算 1, 000 )		

### 2 事業背景・目的

近年、全国的に大地震や豪雨等による大規模な災害が頻発し、防災、減災への的確な対応が求められる中、市の災害用備蓄品は定期的に補充、更新しているものの、必要量の2割程度しか確保できていない現状にあります。

発災時における体制を早急に整えるため、食料や毛布等の備蓄品の充足を図るとともに、備蓄品を市の直接管理分と各区・自治会分とに振り分けて分散配置し、市管理分については、いざという時に容易に移動できるコンテナに保管することで、支給が必要な地域に対する迅速な対応に備えます。

更に、今後5年間に整えるべき備蓄品等の推計に基づき、その計画的な配備を行うための財源として、防災基金へ1億円の積み増しを行います。

### 3 事業概要

#### 【拡充】災害用備蓄品の購入 (49, 624千円)

アルファ米、携帯トイレ、生理用品、大人用紙おむつ、毛布等の備蓄品を購入するとともに、その一部をあらかじめ各区・自治会に配分し、発災当初の避難に備えます。

#### 【新規】保管用コンテナの購入・配置 (1, 996千円)

市管理分の備蓄品を保管するコンテナ4台をハートピア駐車場に配置し、緊急時にはコンテナごと現地に運搬できる体制を整えます。

#### 【拡充】防災基金への積立て (100, 000千円)

今後5年間に整えるべき災害用備蓄品や各振興事務所管内に配備予定の保管用コンテナ等、計画的な配備を行うための費用をあらかじめ確保するため、防災基金への積み立てを行います。

(款) 2 総務費	(項) 1 総務管理費	(目) 11 防災諸費
所 属	総務部 危機管理課	Tel.0577-62-8902

## **新規** 飛驒牛生産基盤強化推進事業

<b>1 事業費</b> (単位：千円)	【財源内訳】	【主な使途】
5,000	一般財源	補助金
	5,000	5,000
(現計予算 0 )		

### 2 事業背景・目的

岐阜県の肉用牛生産額は県内農業生産額の8.6%を占め、農業のみならず観光産業においても欠くことのできない重要なツールとなっており、更なる生産体制の強化が求められています。

本年9月に開催された第11回全国和牛能力共進会においても、官民一体となった支援体制の下、優秀な成績を収めました。総合成績では飼育規模の違いから鹿児島県、大分県などの九州勢に及ばず、畜産基盤体制強化の必要性が明らかとなりました。

そこで、次期全国和牛能力共進会での日本一奪還と、飛驒牛生産額の拡大に向け、生産農家の経営支援とともに、繁殖雌牛増頭による地域内生産基盤の強化を図ります。

### 3 事業概要

#### ○飛驒牛生産基盤強化推進事業補助金

国・県による畜産関連事業では、牛舎・堆肥舎・機械導入に対する補助制度が設けられていますが、施設用地の取得に対する支援策が講じられていないことから、畜産経営への新規参入及び規模拡大を目指す事業者が、スムーズに飛驒市内で事業開始ができるよう、施設用地の先行取得に対する支援策を市単独で新たに設けます。

補助対象者：新たに100頭規模以上の飛驒牛繁殖を行おうとする者

補助率：施設用地取得費の2/3以内



(款) 6 農林水産業費	(項) 1 農業費	(目) 4 畜産業費	
所 属	農林部 畜産振興課	TEL0577-73-0152	

## **新規** 効率的乳用後継牛確保対策支援事業

1 事業費 (単位：千円)	【財源内訳】	【主な使途】						
150  (現計予算 0 )	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">県支出金</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">75</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">75</td> </tr> </table>	県支出金	75	一般財源	75	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">補助金</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">150</td> </tr> </table>	補助金	150
県支出金	75							
一般財源	75							
補助金	150							

### 2 事業背景・目的

品薄高が続く肉牛を生産するため、全国的に乳牛に黒毛和種を交配する動きが広がる中、乳用後継牛の減少が大きな問題となっています。

更に、乳用後継牛の不足による乳子牛の価格上昇は、酪農家の新たな子牛の導入意欲を減退させることとなり、減少のスパイラルに歯止めがかからない状況となっています。

そこで、効率的な乳用後継牛の確保のため、酪農家が実施する雌雄判別の交配若しくは受精卵移植を支援し、生乳生産基盤の強化を図ります。

### 3 事業概要

#### ○効率的乳用後継牛確保対策支援事業補助金

乳用牛雌雄産み分け用選別精液（雌雄判定確率 90%以上）を交配若しくは受精卵移植し、受胎が確認された場合に県補助金と合わせて1頭あたり定額 30,000 円を補助します。

(対象乳用牛の条件)

- ①今年度以降に分娩予定であること
- ②家畜共済に加入していること
- ③ヨーネ病検査が陰性であること
- ④血統登録牛であること



(款) 6 農林水産業費	(項) 1 農業費	(目) 4 畜産業費	
所 属	農林部 畜産振興課	TEL0577-73-0152	

## **拡充** 観光客受入れ環境整備事業

1 事業費 (単位：千円)	【財源内訳】		【主な使途】	
3,997	国庫補助金	332	施設改修工事	3,997
	一般財源	3,665		
(現計予算 6,371 )				

### 2 事業背景・目的

映画「君の名は。」を契機とした知名度の向上や、飛騨市を目的地とするツアー造成等により、10月末現在の観光入込客数は前年同期比1.6倍の34万人を越え、多くの方々から再度訪れたいとの声が寄せられるなど、古川中心市街地の観光は賑わいを増しつつありますが、この流れを途切れることなく継続させるためには、訪れた観光客の更なる利便性の向上を図り、「行って良かった」と思われる観光地を目指す必要があります。

古川の中心部に位置する「まちなか観光案内所」は、平成28年度に開設して以来、多言語対応ができる案内所としてJNTO認定外国人観光案内所(カテゴリー2)に登録するなど、その立地も相まって、多くの観光客から好評をいただいておりますが、より機能性を向上させるとともに、町並み景観に溶け込んだ装いを整えるための再改装を行います。

また、多くの観光客に利用されている本光寺前トイレについても、国の補助制度を活用し、すべての便器を洋式化することで、訪れた観光客の利便性の向上を図ります。

### 3 事業概要

#### ①まちなか観光案内所改装事業 (3,000千円)

より多くの観光客にご利用いただけるよう、観光案内所としての機能強化を図るとともに、古川の美しい町並みに相応しい装いへと生まれ変わります。

- 1) 観光案内スペースを増設し、ニーズに応じた様々な観光情報を発信します
- 2) 古川のまちなかをイメージした統一感のある内装にリニューアルします
- 3) 美しい町並みに溶け込んだ外装に衣替えします

#### ②本光寺前トイレ洋式化事業 (997千円)

中心市街地に位置し、多くの観光客に利用される本光寺前トイレを完全洋式化します。

- ・男性用トイレ 和式1基 ⇒ 洋式1基 (ウォシュレット付)
- ・女性用トイレ 和式1基、洋式2基 ⇒ 洋式3基 (ウォシュレット付)
- ・身障者用トイレ 洋式1基 ⇒ 洋式1基 (ウォシュレット付)

(款) 7 商工費	(項) 1 商工費	(目) 3 観光費	
所 属	商工観光部 観光課	TEL0577-73-7463	